

2026年度 法科大学院

第2期末修者

入学試験問題

(小論文方式)

試験時間 80分

注意事項

- (1)試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- (2)この問題冊子の1ページから問題が掲載されています。
- (3)試験時間中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- (4)解答は必ず【小論文1】の解答は【小論文1】の解答用紙に、【小論文2】の解答は【小論文2】の解答用紙に、記入してください。
- (5)下書き用紙は回収しません。(解答用紙取り違えの申出には一切応じません)
- (6)参照は不可となっています。
- (7)解答用紙の取替え、追加配布はしません。
- (8)試験問題の内容等について質問することはできません。
- (9)問題冊子の余白等は適宜使用して構いません。
- (10) 試験終了後、問題冊子、下書き用紙は持ち帰ってください。

[小論文1]

以下の文章を読んで、続く問いに答えなさい。(200点)

ヨーロッパ北部の各地で、透明物質に包まれた古代の虫が次々と発見されている。アリ等の小生物の入った琥珀が発見されることはしばしばあるが、この透明物質は琥珀ではない。300℃程度の温度では溶融せず、ハンマーで叩いたぐらいでは壊れない。その組成・構造について目下分析が進められている。中の虫は非常に原始的な形態を留めており、熱帯地方に生息する甲虫目オサムシ科の一種に似ていると昆虫の専門家は指摘している。

(X教授の午睡の夢に現れた新聞記事)

キャンパスの陽だまり。X教授のゼミの学生と思われる3人の学生が議論をしている。

学生A どこかの国がミサイルを発射したとして、それを迎撃するというのは知恵が足りないと思うな。打ち落とせば、粉々になって散ってしまうからね。人類の損失だ。

学生B だけど、とりあえず自分の国の人命が大事よ。日本だって国を守るには迎撃用の装備で対抗するしかないんじゃないかしら。綺麗事は言ってもらえないわ。

A 当面の策としてなら賛成。だけど、ミサイルが発射されたことは今でも瞬時に検知できるんだから、落下する前に捕まえて発射地点に送り返すことを考えたいなあ。

B 送り返すってことは、捕まえた後のミサイルの制御はこちらでできるってことよね。それだったら、どこかに誘導して、日本のものにしてしまえばいいんじゃないの？

A 日本は核兵器を保有しないことにしているし、核でなくても危険なものは安全に保管しなくちゃいけないから、場所の確保に困る。地元の人はいって反対すると思うよ。

学生C ちょっと待った。発射地点に送り返すだけだったら、向こうはまたそのミサイルを使うことができるじゃないか。それでは抑止効果が働かない。

B それなら、絶対に壊れないような容器に入れて送り返せば？

C そんな頑丈なものができるとは思えないけど、仮にできたとして、それを必要なだけ用意するのは国民にとってとんでもない負担になるだろうな。

B 液状被覆材を噴射するのはどう？ 直ぐに固化するものを使えば封じ込められるわ。

C どうかなあ。その技術が使えるとしても、いざ実行するとなると、まだ悩み事がありそうだよ。ただ封じ込めればいってものじゃない(1)。

B おや、どういうことかしら。

C だって、チェルノブイリ原発(※)の石棺のようなものが飛んで行ったらまずいんじゃないか？ あれは、まさにコンクリートで原発を覆ってしまったわけだね。

- A どっちにしろ、ぼくとしては、「絶対に壊れない」というのは困る(2)。だけど、C君の
いう抑止効果を働かせることも大切だ。壊しても得にならないようにしておかなくち
や。
- B それで送り返し作戦が百パーセント成功するのなら、ミサイル攻撃なんて無駄ね。
- A そうなれば大いに結構じゃないか。おっと、いけない。ゼミが始まる時間だ。
- B 急がなくても大丈夫、先生は目覚めのコーヒーに少し時間がかかるのよ。

(※) 1986年の原子力発電所爆発事故当時の地名表記。現在は、チョルノービリと表記さ
れる。

問1 C君が下線部(1)のように「ただ封じ込めればいってものじゃない」と考える理由
を推測して、500字程度で記しなさい。

問2 下線部(2)でA君は「絶対に壊れない」というのは困ると述べているが、その理由と
して考えられることを500字程度で記しなさい。

[小論文 2]

下記の【課題文】を読み、【問 1】から【問 3】までの問いに答えなさい。
解答は、解答用紙 [小論文 2] に記入すること。[小論文 2] では字数制限はない。
解答の際には、問いの番号を明記して解答すること。

【課題文】

<省略>

<朝日新聞 2025 年 4 月 24 日・打越綾子「あすを探る」>

【問 1】 (30 点)

課題文によれば、公務員獣医師の役割とはいかなるものか。

【問 2】 (30 点)

課題文によれば、我が国における公務員獣医師不足の原因はいかなるものか。

【問 3】 (40 点)

あなたは、公務員獣医師が不足している現状に対して、どのように対処していくべき
と考えるか、課題文が指摘するもののほか、自分自身で考えたものも含めて、説明しな
さい。